

【各試合の結果・詳細】

第1試合 Aコート M71 3位決定戦

福井クラブ 1 $\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 1 & - & 3 \end{pmatrix}$ 4 岐阜朝日クラブ

<得点>
福井ク : 54分 #19三谷
岐阜朝日 : 10分 #2百成 60分 #29服部 67分 #27森 69分 #17長谷
<戦評>

岐阜朝日クラブのセンターパスにより試合が開始された。6分岐阜朝日がPCを獲得するが、得点することが出来ず。続く10分、岐阜朝日がPCを獲得し、#2百成がフリックシュートを決め先制点を挙げる。16分福井クラブがインナーセプトからチャンスを作るが、岐阜朝日 #2百成の好守に阻まれる。続く22分にも福井クは再びチャンスを作り、#10赤尾のセンタリングから #29内藤が合わせてシュートを放つが、惜しくもゴールをはずれてしまう。その後も両チーム共好守を見せ、前半を0－1で岐阜朝日がリードして折り返した。
54分福井ク #20水島のシュートのリバウンドを #19三谷が決め、同点に追いつく。61分岐阜朝日 #12杉下のパスをサークル内で受けた #29服部がシュートを決め1－2と勝ち越す。65分、対する福井クも #29内藤のセンタリングから、#13渡辺がタッチシュートを放つが得点できない。67分岐阜朝日 #26中湯からのパスを、#27森がスィープヒットで決め、点差を広げる。続く69分にも、岐阜朝日は #19横山のセンタリングから #17長谷がタッチシュートを決め1－4。岐阜朝日が勝利を収め、昨年度同様3位を獲得した。

テクニカルオフィサー	荻谷和代	アンパイア	藤原信幸
ジャッジ	下島多美子		成田健一

第2試合 Aコート M72 決勝戦

名古屋フラーテルホッケーチーム 1 $\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$ 2 立命館大学ホリーズ

0 E 0
0 X 1

<得点>
名古屋F : 48分 #14長澤
立命館大 : 26分 #8堀江、80分 #28田中健
<戦評>

名古屋フラーテルのセンターパスで試合が開始された。両チーム慎重な立ち上がり見せ、決定的なチャンスを掴めないまま膠着状態で試合が進んでいった。26分立命館大学ホリーズ #28田中健からのパスを、#8堀江がタッチシュートで決め0－1とする。その後、両チーム得点がないまま0－1で前半を折り返した。
38分名古屋FがPCを獲得しチャンスを作るが決めることが出来ない。続く48分、名古屋FがPCを獲得し、#14長澤がフリックシュートを決め同点とする。66分、対する立命館大もPCを獲得するが、名古屋Fのディフェンスに阻まれ得点することができず、1－1の同点で延長戦に突入した。
延長戦は両チーム果敢に攻めるものの、得点できずに前半を折り返した。後半開始直後の延長10分、立命館大 #8堀江からのパスを #28田中健がヒットシュートで決め、立命館大が2年連続優勝を収めた。

テクニカルオフィサー	荻谷和代	アンパイア	近藤聡史
ジャッジ	下島多美子		戸塚洋介